

## 令和4年度シラバス

教科	科目	単位数	履修学年・クラス
保健体育	保健	1	2-1~2-A

### 1. 学習の到達目標

- ・生涯にわたっての健康づくりという観点から、自分自身で健康的な生活習慣を作りあげる事を重視し、将来の生活においても十分に活用できるようにする。
- ・保健の授業を通じて生徒の人権感覚を高められるようにつとめる。

### 2. 学習の計画

	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1 学 期	1. 現代社会と健康 (1) 応急処置の意義とその基本 (2) 心肺蘇生法 (3) 日常的な応急手当 2. 生涯を通じる健康 (4) 思春期と健康 (5) 性意識と性行動の選択 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応急手当の意義やその手順を理解させ、学んだ知識や技術を実際に積極的に活用ができるように把握させる。</li> <li>・子どもから大人への移行期に当たる思春期には、性意識が大きく変化する時期であることを理解させ。またどの異性との人間関係や性情報に対して、どのようなことに配慮した行動が必要かを理解させる。</li> </ul>
2 学 期	(6) 結婚生活と健康 (7) 妊娠・出産と健康 (8) 家族計画と人工妊娠中絶 (9) 加齢と健康 (10) 高齢者のための社会的取り組み 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の心身の健康、安全、家庭、職場、地域の生活の健康安全、国民の健康知識と安全の確保、生活の実践に寄与する能力と態度を育成する。</li> <li>・思春期から中高年期までの健康に関わることがらについて学ぶとともに、私たちの健康を支えている保健・医療のしくみや、それらの活用のしかたなどについて学ばせる。</li> </ul>
3 学 期	(11) 医療制度とその活用 (12) 医薬品と健康 (13) エイズとその予防 学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちが健康に生きていく上で、社会の制度、活動が密接に関わっていることを理解させる。</li> <li>・生徒の基礎知識と授業の理解度を深める。</li> </ul>

### 3. 評価方法・評価の観点

評価方法	考査による評価、提出物等授業態度による。
------	----------------------

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	健康における事象や社会の情報などについて、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。	個人生活や社会生活における健康・安全について科学的に考え、正しく判断している。	健康に対する課題の解決方法などを話し合ったり、ノートに記述したりして、筋道を立てている。	現代社会と健康、環境と健康、生涯を通じる健康、集団の健康に関する事項を理解し、健康の増進を図る知識を身につけている。

### 4. 使用教科書・副教材

使用教科書	現代高等保健体育 改訂版 (大修館)
副教材	現代高等保健体育ノート 改訂版